
食物連鎖

summer

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

食物連鎖

【Nコード】

N7964P

【作者名】

summer

【あらすじ】

食物連鎖を正常化する薬の効果は・・・

「父さん、やっと完成しました。」

ここはケイ氏の研究室。まさに今、彼が人生をかけた薬ができあがったのだった。

ケイ氏の父もまた科学者だった。まだケイ氏が小さい頃、父は彼に食物連鎖について教えた。

「いいかい、生き物はみんな何かを食べて、また何かに食べられて生きているんだ。例えば、牛が草を食べ、人間が牛を食べて・・・というふうに鎖のようにつながっているんだ。」

「ふーん。じゃあ、人間は何に食べられるの？」

「人間は食べられないんだよ。今まで人間は何かに食べられないようになるために科学を発達させてきたのだ。そして今人間は食物連鎖の頂点に立ち、そして増えすぎた・・・。このままでは植物も動物も人間に食べ尽くされてしまう。だから私は、食物連鎖の底辺である植物が人間を養分にして育つようにする薬を開発しているのだ。人間も天敵ができれば自分たちの傲慢さに気付くだろう。そうすれば食物連鎖は正常に戻り、また平和な世界になるはずだ。」

「むずかしくてよくわからないけど、父さんは人のためになる研究をしているんだね。すごいや！」

しかし、彼の父親は人類の敵として、闇の組織に暗殺されてしまった。

そこでケイ氏がこの研究室で父の研究を密かに受け継いだのであった。

「今完成した父さんの念願だったこの薬を、気球に取り付けてジェット気流に乗せれば、数日で世界中に拡散するでしょう。そして、父さんの夢見た世界が訪れる・・・。」

そして数日後、今まで天敵もなくのうのうと生きてきた人間は、あつという間に植物に食い尽くされて絶滅してしまった。
そして食物連鎖は正常に戻り、また平和な世界に・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7964p/>

食物連鎖

2011年1月3日23時58分発行